



登 録 証

東京都千代田区神田須田町一丁目 25 番地
一般財団法人日本品質保証機構
理事長 石井 裕晶 殿

産業標準化法第 57 条第 1 項の規定に基づき登録試験
事業者として登録します。

登 録 番 号 Z80107JP
登 録 年 月 日 別紙のとおり
登録更新年月日 別紙のとおり
登録の有効期間 別紙のとおり
試験所の名称 一般財団法人日本品質保証機構
及び所在地 関西試験センター
大阪府東大阪市水走三丁目 8 番 19 号
(関連する事務所あり)
試験方法の区分 別紙のと通りの 15 区分

令和 6 年 7 月 24 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

理事長 長谷川 史彦



(別紙)

登録年月日	平成18年3月16日
登録更新年月日	令和4年3月16日
登録の有効期間	令和8年3月15日まで

試験方法の区分の名称	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号
骨材試験	試験方法規格 JIS A 1102 JIS A 1103 JIS A 1104 JIS A 1105 JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 1121 JIS A 1122 JIS A 1137 JIS A 1145 (ただし、8.3はc)に限る) JIS A 1146 これを引用する規格 JIS A 5001 5.2、5.3及び5.4 JIS A 5002 5.6、5.7、5.8、5.9及び5.10 JIS A 5005 7.2、7.3、7.4、7.5、7.6、7.7及び7.8 JIS A 5011-1 6.3、6.4、6.5及び6.6 JIS A 5011-2 6.2.2、6.2.3、6.3.1、6.3.2及び6.4 JIS A 5011-3 6.2.2、6.2.3、6.3.1、6.3.2及び6.4 JIS A 5011-4 6.3、6.4、6.5、6.6及び6.7 JIS A 5015 7.4、7.6、7.7及び7.8 JIS A 5021 7.4、7.5、7.6、7.7 (ただし、附属書Dを除く)、7.8及び7.9 JIS A 5022 附属書AのA.5.4、A.5.5、A.5.7.1、A.5.7.2、A.5.8及びA.5.9 JIS A 5023 附属書AのA.5.3、A.5.4、A.5.5.1、A.5.5.2及びA.5.6 JIS A 5031 6.3、6.4、6.5、6.6、6.7 (ただし、JIS A 1804を除く)及び6.8 JIS A 5032 6.2、6.3及び6.4 JIS A 5308 附属書JAのJA.10.a)、JA.10.b)、JA.10.c)、JA.10.d)、JA.10.e)、JA.10.f)、JA.10.g)、JA.10.h)、JA.10.k)、JA.10.n)及びJA.10.o)
コンクリート・セメント等無機系材料強度試験	試験方法規格 JIS A 1106 (ただし、供試体の作製を除く) JIS A 1108 (ただし、供試体の作製及び附属書Aを除く) JIS R 5201 11 これを引用する規格 JIS A 1107 8 JIS A 5308 10.2.1、10.2.2、附属書JCのJC.7.1.8及びJC.7.2.5 JIS R 5210 6.1 JIS R 5211 6.1 JIS R 5212 6.1 JIS R 5213 6.1 JIS R 5214 7.1
セメント・混和剤(材)試験	試験方法規格 JIS R 5201 9 これを引用する規格 JIS A 5308 附属書JCのJC.7.1.7及びJC.7.2.4 JIS R 5210 6.1 JIS R 5211 6.1 JIS R 5212 6.1 JIS R 5213 6.1 JIS R 5214 7.1
石灰・セメント・ガラス化学分析試験	試験方法規格 JIS A 5002 5.5 これを引用する規格 JIS A 5021 7.10 a) JIS A 5022 附属書AのA.5.10 a) JIS A 5023 附属書AのA.5.7 a)
湿式重量・減量・残分・灰分試験	試験方法規格 JIS A 5308 附属書JCのJC.7.1.4及びJC.7.1.5

金属材料引張試験	試験方法規格 JIS Z 2241 JIS Z 3121 (ただし、JIS A 5525、 JIS G 3106及びJIS G 3112の鋼材に限る)
	これを引用する規格 JIS G 0307 6.2.2.3.1 JIS G 3101 9.2.5 a) JIS G 3106 11.2.5 a) JIS G 3112 10.2.2 b) JIS G 3131 9.2.2 b) JIS G 3136 12.2.5 a) JIS G 3141 11.2.2 b) JIS G 3452 11.2.3 b) JIS G 3532 11.2 a) JIS G 3547 11.2 b) JIS G 3548 11.2 b) JIS G 4303 11.2.5 a) JIS G 4304 11.2.5 a) JIS G 4305 11.2.5 a) JIS G 4309 8.1.3 JIS G 4315 9.1.3 JIS G 5121 12.3.1 JIS G 5501 9.5.2 (1) JIS G 5705 12.1 JIS Z 3120 6.2
ビッカース・ヌープ硬さ試験	試験方法規格 JIS Z 2244-1
	これを引用する規格 JIS G 4303 11.2.5 c) 2) JIS G 4304 11.2.5 b) 2) JIS G 4305 11.2.5 b) 2)
金属材料曲げ試験	試験方法規格※ JIS Z 2248 JIS Z 3040 (ただし、JIS G 3106の鋼材に限る) JIS Z 3122 (ただし、JIS G 3106の鋼材に限る) ※ただし、折損は、JIS Z 3120 6.3 に限る
	これを引用する規格 JIS G 3112 10.2.3 b) JIS Z 3040 附属書2.2 JIS Z 3120 6.3 JIS Z 3122 6.3.1
亜鉛めっき付着量試験	試験方法規格 JIS G 3537 JIS G 3547 JIS G 3548
	これを引用する規格 JIS G 3547 11.4 JIS G 3548 11.4 JIS G 3552 10
金属材料衝撃試験	試験方法規格 JIS Z 2242
	これを引用する規格 JIS B 2312 13.3 JIS B 2313 13.3 JIS G 3106 11.2.5 b) JIS G 3136 12.2.5 b) JIS G 4303 11.2.5 b)
溶液中の塩化物イオン量試験 (電位差滴定方法)	試験方法規格 JIS K 0113 5. (ただし、自動滴定に限る)
	これを引用する規格 JIS A 1144 4 c) JIS A 5308 附属書JAのJA.10.p)、附属書JCのJC.7.1.6及びJC.7.2.3

ブリネル硬さ試験	試験方法規格 JIS Z 2243-1
	これを引用する規格 JIS G 4303 11.2.5 c) 1) JIS G 4304 11.2.5 b) 1) JIS G 4305 11.2.5 b) 1) JIS G 5121 12.3.1 (ただし、JIS G 0307 附属書BのB.4.2でブリネル硬さ試験を指定された場合に限る) JIS G 5501 9.5.2 (2)

登録年月日	令和4年7月20日
登録の有効期間	令和8年7月19日まで

試験方法の区分の名称	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号
高分子引張試験	試験方法規格 JIS K 7161-1 (ただし、試験片の作製、引張ひずみ及び引張弾性率を除く)
	これを引用する規格 JIS A 7511 7.2及び7.3
高分子曲げ試験	試験方法規格 JIS K 7171 (ただし、試験片の作製、曲げひずみ及び曲げ弾性率を除く)
	これを引用する規格 JIS A 7511 7.2及び7.3
高分子圧縮試験	試験方法規格 JIS K 7181 (ただし、試験片の作製、圧縮ひずみ及び圧縮弾性率を除く)
	これを引用する規格 JIS A 7511 7.2及び7.3

備考：登録の区分は、官報及び認定機関のホームページ等で公表された最新版の区分表が適用される。

【関連する事務所】

事務所の名称 一般財団法人日本品質保証機構 マテリアルテクノ部門（部門長、副部門長、計画室長及び計画
所在地 大阪府東大阪市水走三丁目8番19号
対象業務 部門マネジメントシステム統括

(以上)